

第 32 回全国クラブチームサッカー選手権神奈川県大会 実施要項

1. 名 称 第 32 回全国クラブチームサッカー選手権神奈川県大会
2. 主 催 (公財) 日本サッカー協会 / (一財) 全国社会人サッカー連盟
3. 主 管 (一社) 神奈川県サッカー協会 / (一社) 神奈川県サッカー協会第 1 種社会人部会
4. 期 日 2025 年 4 月 27 日 (日)、5 月 11 日 (日)、6 月 22 日 (日)、7 月 6 日 (日)、7 月 13 日 (日)
原則として、雨天決行とするが、台風等で実施不可能の場合は、日程を変更することがある。
5. 会 場 保土ヶ谷公園サッカー場、馬入ふれあい公園、県立スポーツセンター他
6. 参加資格
公益財団法人日本サッカー協会に登録された第 1 種社会人(準加盟を含む) チームであって、同様に神奈川県社会人サッカーリーグに所属するチームであり、次の資格を有するものに限る。
 - (1) 2025 年度加盟登録手続きを完了し、会費納入済みであること。
 - (2) 参加チームは Jリーグ・JFL・地域リーグ加盟チーム、自衛隊・自治体職員・大学・高専・専門学校の連盟加盟チームは出場出来ない。また、大学・高等専門学校・専門学校生の単独チームは認めない。
 - (3) 参加選手は他のチームと二重登録されていないこと。
 - (4) 「クラブ申請」が認可されたチームの他種別選手は、1 チーム 5 名エントリーし、試合の前後半を通じ 5 名まで出場することができる。
 - (5) 参加資格に疑義のある場合は、あらかじめ第 1 種社会人部会の意見を求めることとし、なお疑いのある場合、(一社) 関東社会人サッカー連盟がこれを裁定する。
7. 大会開催方法
 - (1) 最大 16 チームのトーナメント方式の大会とする。
 - (2) 優勝チームは、関東大会への県代表の義務を負う。
※注 関東大会は 8 月 23 日 (土) 24 日 (日) に東京都で実施予定。
 - (3) 関東大会組み合わせ抽選会は 3 月 22 日 (土) トヨタ東京ビル 7F で行われます。
 - (4) 神奈川県大会優勝チームは次年度優先出場権を与える。
8. 競技方法
 - (1) 16 チームによるトーナメント方式、優勝以下 3 位まで決定する。ただし、3 位決定戦は行わない。
 - (2) 試合時間は、前半・後半それぞれ 35 分間とし、ハーフタイムのインターバルは、10 分間とするが、前半終了から 10 分後に後半開始。勝敗の決しない場合は PK 戦にて次戦への進出チームを決定する。但し、決勝戦については、延長前後半 20 分を行なう。なお、決しない場合は PK 戦により優勝チームを決定する。
 - (3) 本要項以外の競技規則は、本年度(公財) 日本サッカー協会発行の「サッカー競技規則 2025/2026」及び「(公財) 日本サッカー協会決定事項」による。
 - (4) 試合の前後半を通じて必要あるときは予めメンバー表に記載された 11 名の選手より 5 名に限り、他の選手と交代することができる。交代回数は 3 回(5 人) としハーフタイム時は回数に含まない。
 - (5) ベンチ入り出来る選手は 11 名、役員 6 名までとしメンバー表に記載があること。
 - (6) 外国籍選手は 3 名までエントリーし、試合の前後半を通じ 3 名まで出場できる。(準加盟を除く)
 - (7) チームが試合開始時間に遅れた場合は、いかなる理由があろうとも棄権扱いとする。
 - (8) 大会の出場チームが棄権した場合、その後の処置については第 1 種社会人部会が裁定する。
 - (9) 本大会中に警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場することはできない。
 - (10) 試合中、主審により退場を命じられた選手は、本大会中の次の 1 試合に出場することはできない。
その後の処置については、大会規律委員会が裁定する。
 - (11) 未登録、未エントリー及び二重登録等の違反選手が判明した場合は、その時点で負けとし、それ以降の処置については、第 1 種社会人部会で決定する。
 - (12) 試合球は、各チーム 2 球ずつ 持ち寄りとする。
 - (13) 本大会に出場する選手は、異なるチームからの出場は認めない。
 - (14) 試合開始 70 分前にメンバー表 4 部と電子選手証または電子選手証を印刷したものを大会本部に提出する。メンバー表提出後のメンバー変更は認めない(但し、競技者の怪我等の場合は除く)
 - (15) 電子選手証の印刷はサブのメンバーも含め全ての選手について提出し、その場で返却する。
 - (16) アンダーシャツ及びアンダーショーツ(タイツ)の色彩についてはアンダーシャツは次のものとする。シャツの袖の主たる色と同色で 1 色とする。または、シャツの袖と全く同じ色の柄とする。アンダーショーツ及びタイツは、ショーツの主たる色、またはショーツの裾の部分と同じ色でなければならない。ソックス及びアングルサポーターに巻くテープの色は同色。

※なお、審判が判別しがたい理由で着用を認めない場合もある。

- (17) チームキャプテンは、単色のアームバンドを着用しなければならない。
それに『キャプテン』という単語、もしくは『C』という文字を入れることができる。
- (18) 脳震盪による交代（再出場なし）
 - a 脳震盪の判断は各チームに委ねる。『脳震盪による交代』で交代した選手は以降2週間は公式戦に出場することが出来ない。ただし2週間満たないうちに出場させたい場合は医師の診断書を社会人部会に提出し認められれば出場可能とする。
 - b 1試合において、各チームは最大1名の『脳震盪による交代』を使うことが出来る。なお、『脳震盪による交代』は脳震盪交代用紙を用いること。その際、報告書を必ず提出する事。
 - c 『脳震盪による交代』はその前に何人の交代要員が使われているにも関わらず、行うことが出来る。
 - d 『脳震盪による交代』で入る交代要員が使われたならば、相手チームは（脳震盪に限らず）いかなる理由であっても『追加の交代要員』を使うことが出来る。
- (19) 背番号は、あらかじめゼッケン又は、それに代わるものを準備しておくこと。なお、テープ等での応急処置の背番号は認めない。
- (20) トーナメント表の若番をホーム扱いとし、ベンチは左側、ユニフォーム着用希望優先権がある。
- (21) WBGT 測定器の数値が高い場合は飲水タイムをランニングタイムで実施する。
- (22) 試合中に雷鳴・落雷が発生した場合は、役員と審判団、両チームで協議し、試合続行、中止の最終判断は主審が決定する。
- (23) 試合開始後に打ち切りの判断がなされた場合
 - 前半及びハーフタイムのインターバル中に打ち切りの場合、スコアに関係なく本部において次戦進出チームを抽選にて決定する。
(審判団、競技役員同席のもと、チーム代表者1名が出て、コイントスに勝ったチームが先にくじを引く)
 - 後半に入った場合、
 - ①同点の場合は単純に抽選とする。
 - ②得点差のある場合その差を考慮し、（下の表参照）抽選とする。(審判団、競技役員同席のもと、チーム代表者1名が出て、打ち切った時点でリードしているチームがくじを引く)
 - 70分を超えてアディショナルタイムに入っていた時の打ち切りはそのままのスコアで試合成立とする。

スコア A-B	1-0	2-0	3-0	2-1	3-1	3-2	3-3
Aのくじ票	2	3	4	2	3	3	1
Bのくじ票	1	1	1	1	1	2	1

- (24) 決勝戦は試合開始70分前にマッチコーディネーションミーティングを行うので、ユニフォーム（正・副）、メンバー表4部、登録選手一覧表を持参すること。
- (25) 本要項に記載のない重要事項が発生した場合は懲罰も含め第1種社会人部会において協議、決定する。

9. 参加申込

- (1) 本大会の参加料は、30,000円とする。抽選会において参加が確定してから振り込み案内を配付する
- (2) 参加希望チームは大会参加申込書を記入し持参のうえ抽選会会場にお越しください。事前の申し込みは必要ありません。
- (3) 参加料の振込み期日を過ぎた場合は、参加を認めない。

10. 抽選及び代表者会議

- (1) 期日 2025年4月5日（土）11:00 受付開始、11:15 抽選会開始
- (2) 場所 かながわ労働プラザ多目的ホール
JR「石川町駅」西口徒歩5分
 - ① 16チーム以上は抽選。漏れたチームはその場で解散とする。抽選時間に遅れたチームはいかなる理由があっても抽選できない。
 - ② 混雑が予想されるので、会場に入るのは1チーム1名とする。
 - ③ 出場チームが16チームに満たない場合は、第1種社会人部会で協議の上チームを補填することがある。

11. 経費及び傷害等

- (1) 本大会参加に要する経費は、全て参加者負担とする。
- (2) 本大会における傷害等に対して、本協会は責任を負わないものとする。

以上